

初富士も  
軒に北齋  
寝酒かな

希天



謹賀  
新年



信守





会長

宇佐美 清 毅

今年こそ、今年こそは

新年あけましておめでとうございます。

今年も会員の皆様方におかれましては、心新たに穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年も寅年です。寅は千里を走り、千里を戻ると言われています。私事になりますが、トボトボと帰り道を歩いている状況と思っております。会長職をいただいていることに感謝しなければなりません。会員皆様方の誠実なお仕事と頑張りにより、シルバー人材センターの存続・発展があるのです。

さて、今や七十歳まで「働け!!」と定年制の延長が話題になっています。これは年金制度と働く人の減少があります。すると、シルバー人材センターへの登録者も減り、存続が心配になってきます。健康寿命も延びているので、気にしないでは、とも思いますが、さて。

昨年も正副会長と事務局で市長と議長へお願いに行きました。就業機会の拡大や市補助金の増額等です。再度、思うような返答はいただけませんでした「残念」。しかし、今回が初めてではありませんが、津島市議会への請願活動をいたしました。「シルバー人材センターに対する支援を求める陳情書」を提出し、議会の厚生文教委員会へ、私と事務局長が出席をして、陳情の趣旨を強くお願いしました。結果、十二月議会の最終日に「可決」され、国への意見書を提出していただくことが出来ました。市議会の皆様方には、深く感謝申し上げます。



さて、今年こそ「コロナも収束!!」今年こそ「手洗いうがい・マスクの着用」も過去のものとなるように願っております。令和四年を迎え、心新たに会員の皆様方の益々のご健勝とご多幸を祈念しております。



津島市長

日 比 一 昭

新年あけましておめでとうございます。

津島市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、お健やかに初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素は市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会経済活動は大きく影響を受け、日常生活も一変しました。そのような中、皆様方におかれましては感染防止対策に留意しながら、様々な事業に取り組んできていただいております。大変ご苦勞なさっていらっしゃると思われまます。感染症のリスクは依然として続いておりますが、早期終息を強く願うものであります。

さて、高齢化社会が進む中、津島市シルバー人材センターが担う役割は益々重要になってきております。シルバー人材センターの基本理念「自主・自立・共働共助」のもと、やりがいや生きがいをもって活躍されるお姿を拝見させていただいており、頼もしい限りであります。高齢化社会において、津島市シルバー人材センターが提供される就業の場は、高齢者の働きがいや活力向上、ひいては地域の活性化につながっております。

会員の皆様におかれましては、長年培ってこられた知識や経験を發揮していただき、地域社会の活性化を担う人材として活躍されることをご期待申し上げます。

結びにあたり、津島市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新年の挨拶と致します。



# 受賞おめでとうございます 長年シルバー人材センター 事業に貢献された方を表彰

愛知県シルバー人材センター  
連合会主催の事業推進交流大会が、令和三年十月十四日に名古屋市の愛知県総合女性センター(ウイルあいち)で開催されました。

大会では長年シルバー人材センター事業に貢献された方々が表彰されました。

当センターは新型コロナウイルスの関係から、この度も欠席しましたが、次の方々が表彰されました。

(敬称略)



鈴木 宏一



福永 隆昭



榊原 信幸

愛知県知事表彰

【長寿会員】

榊原 信幸

【模範会員】

福永 隆昭

愛知県シルバー人材センター

連合会会長表彰

【模範会員】

阪野 英充

渡邊 美智子

中子 鈴子

鈴木 宏一

酒井 澄代



日比一昭市長(写真上)や加藤則之市議会議長(写真下)に要望書を手渡す



## シルバー人材センターへの支援拡大を要望

令和三年九月二十九日、宇佐美会長、福永副会長、鈴木副会長が日比一昭津島市長及び、加藤則之津島市議会議長を訪問し、津島市シルバー人材センターへの支援拡大を要望しました。

「超高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望書」を提出し、高齢者の社会参加を促進し、医療・介護費用の削減、地域社会の活性化などに貢献しているシルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となる措置をお願いしました。

## 草刈作業現場を 安全パトロール



▶安全委員によるパトロール

令和三年九月二十二日、安全委員による今年度四回目の安全パトロールを実施しました。

草刈作業現場及び付近で発生してしまった飛び石事故現場を廻り、安全に就業ができていくかどうか、また飛び石事故の再発防止策を講じました。

今後も「事故ゼロ」を目指し、定期的に安全パトロールを実施してまいります。

## 新人会員紹介

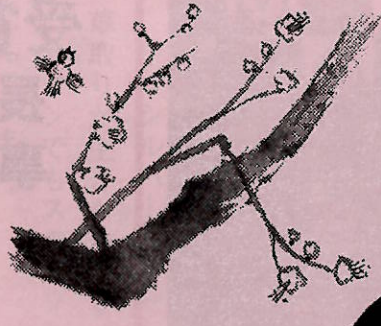
令和三年八月から十二月までに次の皆さんが入会されました。(敬称略)



- 安部 邦充 田 境 昭彦
- 伊藤 節 永 田 信雄
- 加藤 和子 日 比 野 治
- 加藤 ちか子 日 比 野 花子
- 桜木 秀夫 山 崎 千鶴子
- 杉山 由起子 米 澤 伸一

# 寅年生まれの

# 会員が語る



山田 純子

コロナ中での生活で、不便な事も多々ありますが、仕事をさせていただき、感謝しています。  
今は孫の成長が何よりの楽しみですが、コロナ禍で会える回数も減っています。普通に会える日が早く来る事を願っています。



伊藤 正則

新年明けましておめでとunggozaimasu。  
シルバーの会員になり四年目に入ります。市役所の当直業務をしています。市内の町名、広報、色々な出来事を今迄以上にチェックして事に臨んでいます。  
今年の目標は、趣味のゴルフ、仲間とのコミュニケーション、野菜作り、お酒造り、昨年から始めたオカリナ等を更に上達する事と、心と体の健康に留意し、一年を平穩に過ぐすことです。



大野 勝由

同じ所であつという間の十年でした。皆さんのおかげで、身体のために働かせていただいて感謝しております。本当に有り難うございます。  
いつまで続けられるか分かりませんが、頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



今井 豊子

シルバー会員になって一年が経ちました。今は月に十日間位ですが保育園へ掃除に行っています。  
時々、園児からかわいい声で「おはよう」と元気をもらっています。  
この先いつまで続けられるか分かりませんが、園児たちのかわいい声に癒されながら頑張りたいと思います。





加藤 清司

四十三年間勤めた会社を六十三歳で退社。シルバー会員として天王川公園の清掃業務を寒暖の中、頑張りました。その後、弥富のクリーンセンターで週三日仕事をしています。仕事内容は色々大変ですが、職場の環境が良く、六年間勤まっています。

趣味は社交ダンスです。今後は健康に心掛け、短い人生を後戻りなく、悔いの無いように進んで行きたいと思っています。



加藤 ちか子

今年こおは五ご黄わうの寅年です。私ももう七十二歳になります。孫がまだ小さいので、車の運転や遊びに八十歳までは頑張つて過ごしたいと願っています。

元気でいるために、孫と娘達に楽しい刺激をもらっています。いつまでこの状態を維持できるか分かりませんが、体力の続く限り仕事と、孫の成長を見守っていきたいと思っています

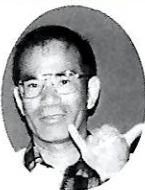


杉山 敏朗

少しでも地域社会の中で働ければと、シルバー会員となり働かせてもらっております。

明るい笑顔の同輩達に囲まれ、また業種の異なる方達の言動や、対応する市民の方達を見て、生きる参考にしております。

今年七十二歳となりますが、まだまだ学ばず事は多々有り、良き人生が全うできるように、心掛けて生きております。



山下 正裕

昔のシャカハンドサインの写真です。旅行が好きで、旅行費用の足しにとシルバーに登録しました。今はシルバーの仕事にも慣れ、毎日楽しく過ごしています。

ワクチンと治療薬の開発でウィズコロナに光が見えてきたように感じます。今年はいきいきビーチで泳ぎ、ハワイアンの流れるサンセットクルーズ船の中で踊りたい。



山本 京子

シルバー人材センターにお世話になり十年です。病気で入院したりして仕事を一ヶ月間休んだ事もあり、色々ご迷惑をかけたりましたが、また仕事に戻る事ができ、ありがたうございました。家では狭い庭ですが、ガーデニングを楽しんでいます。

これからも無理せず体に気を付け、仕事も頑張りたいと思います。





山川 清子

八十四歳・寅年。身体が動く内は少しでも戸外に出て、世の為・人の為と誰でもが思える、仲間と会話ができる楽しい寅年であります。

私の趣味は、三十歳から始めた大正琴で、五十〜六十歳は海外や国内演奏に忙しく動き廻りました。

今はシルバー人材センターの草取りが生きがいです。ふれあいサロンでもスタッフとして楽しんでいきます。



水澤 久仁夫

まずは日々健康に過ごせることに感謝。そしてこれからも好きなことであるスポーツ観戦等ができること、得意とするDIYが可能であること、また社会から必要とされれば、微力ですが地域に貢献できればと思っています。

生きることは「リズム」。今年も健康に注力し、職場・地域の仲間と楽しく元気に過ごしていきたいと思っています。



長尾 治

シルバー人材センターの会員となり、三年半となります。現在は剪定班でお世話になっていきます。

剪定の仕事の合間に自家消費野菜を育てていますが、次は何か新しい野菜に挑戦したいと思っています。

また、コロナ禍で中止していた四国八十八ヶ所遍路旅の完了、及び旅行と図書館通いの再開をしたいと思っています。



鈴木 五十鈴

人生百年時代、還暦が過ぎて、いつの間にか、また干支（寅）が回ってきました。

シルバーにお世話になって五年になります。おかげで生活のリズムがうまく取れているように思います。

最近、シニアヨガとハーモニカ教室に通い始めました。気分転換にいいと思ったのですが、なかなか難しいものです。ガンバリます。



鈴木 幹男

会員となり丸六年になります。草取り班に入っています。

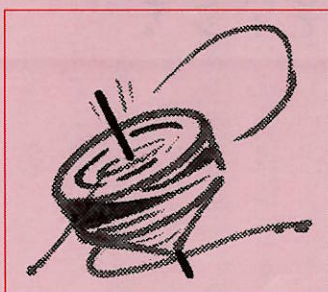
「きれいになったね。」お客様からの言葉で頑張ろうと励みになります。健康に気を付けて散歩し、ボケないようパチンコにも行っています。

妻には昼食におにぎりを作ってもらい感謝しています。

今年も良い年でありますように願っています。

# 寅年生まれ

# の会員が語る





加藤 善雄

自分自身六回目の寅年を迎える事となりますが、ほぼ毎日元気に過ごせた事に感謝している今日この頃です。

若い頃は月に一度から二度は釣りに出掛けていましたが、定年後はなかなか行けなくなり、現在の唯一の趣味はドライブに出掛け、海や川を見に行く事で気分転換を計っております。

最近足や腰の痛い事がありますが、仕事のある日は休まない様に出掛けています。目標は七十五歳まで仕事に行ける事です。



山田 晴代

新年おめでとうございます。

私は六十歳から始め、今も続いているのがあります。一つはシルバー会員として掃除をしています。総会では会長さんや市長さん、席がお隣りになった方との色々なお話が楽しみです。

もう一つは書道教室です。皆さんのおしゃべりや、先生の上手なお褒めの言葉に気を良くして続いています。コロナ禍で休みの時もありましたが、これからも楽しくやっていけたら：と思っています。



藤松 典子

早いもので六度目の寅年を迎えました。気持ちだけは若いつもりでも、体は思う様になりません。

今はシルバーさんに野菜を出させていただいています。生きがいと言う程ではありませんが、外のいい空気の中で畑仕事をする事は気分転換にもなります。

これからも無理せず、おいしい野菜を作っていこうと思います。



矢島 義廣

私は六十五歳で定年になり、シルバーで草刈班に入り、六年経ちました。

毎朝、草刈班全員で現地に向かい、雑草が背丈ほどになっている処を草刈機で刈って、夕方には見違える様にきれいに仕上がります。そして依頼者から「きれいになりました。ありがとうございます。」と笑顔で言っていたく、本当に嬉しくなって、また明日から草刈頑張ろうと思います。

草刈バンザイです。



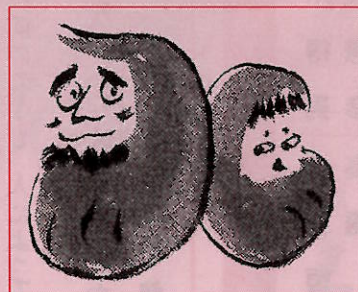
鈴木 得男

「転石苔を生せず」

これは、場所をコロコロ変えていては、何も身につかないという意味のことわざ。元はギリシャの格言で、ラテン語から訳され、日本に入ってきたものです。

これにはもう一つの意味があるとのこと。常に活動している人は苔が付かず輝き、時代に遅れることはないという解釈です。

私も苔が付かないよう、シルバーでの活動を頑張りたいと思っています。



# 事務局だより

## 受託・派遣事業実績

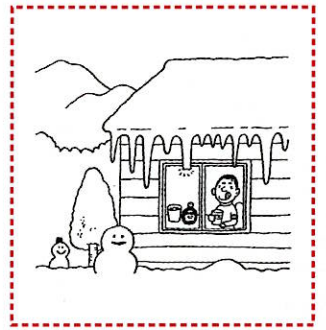
《令和元年度から令和3年度》

## 会員数

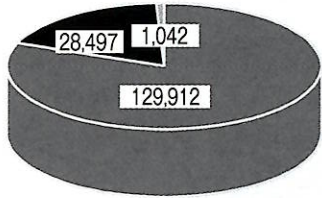
247人

〔男151人 女96人〕

令和3年12月現在

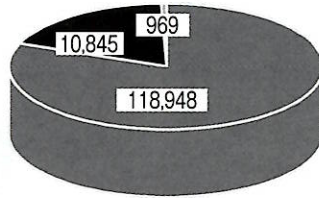


総額 159,451 千円



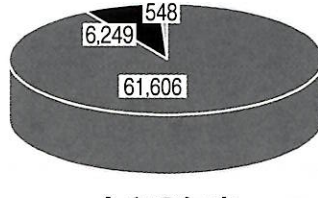
令和元年度

総額 130,762 千円



令和2年度

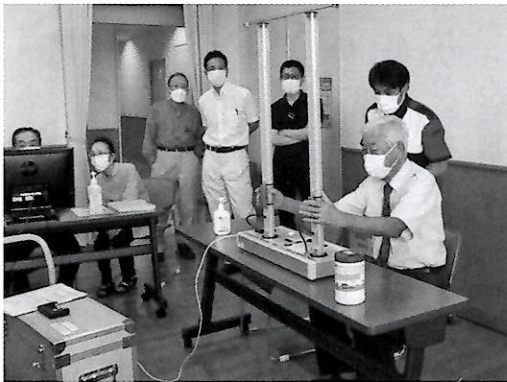
総額 68,403 千円



令和3年度  
(4月分～9月分)



▲シートベルト体験車による衝突時の疑似体験



▲専用機材を用いて俊敏性や正確性を測定

## シートベルトの効果を体感 交通安全講習会を開催

令和三年十月十一日、日本自動車連盟（JAF）愛知支部の方々を講師に迎え、交通安全講習会を開催しました。

二十名の会員が受講し、交通事故映像の鑑賞などの座学から始まり、専用機材等を用いた俊敏性や正確性の測定も、ゲーム感覚で楽しく行いました。

また、シートベルト体験車に乗り、衝突時の疑似体験も行いました。時速5キロでの疑似衝突でしたが、エアバッグの作動もあり、予想以上の衝撃・迫力でした。

交通事故は決して起こってはいかないことです。しかし、『交通安全』の文字は日常に有り触れ、意識も薄い薄れがちです。

この度の講習会で、改めて『交通安全』の重要性を再認識することができました。

## 分配金支払日

2月25日(金)

3月25日(金)

4月25日(月)

5月25日(水)

6月24日(金)

7月25日(月)



## 編集後記

あけましておめでとございます。一年前(五十三号)の編集後記で書きました長男は、一歳九か月になり、毎日走り回って、単語も少し話すようになりました。

そんな長男はしばしば私のかけている眼鏡を取ろうとするので、ニヤケながら「眼鏡は大事(だいじ)！」と叱ると、「めんめ、だいぢー！」と復唱し、ニコニコしながら再び取ろうとします。

『大事(だいじ)』は無限です。家族も大事、健康も大事、安全就業も大事、交通安全も大事などなど。当たり前のことも、人によっても様々。

皆さんの今年の『大事』は何ですか？

山口 健太

## 機関紙編集委員

鈴木 得男  
松井 彦高  
河野 郁子  
山崎 恒代  
山口 健太